

印刷工場／電子部品製造工場／塗装工場／粉体取扱工場などでチカラを発揮！
 静電気による製造トラブルを減らします。



省エネ・快適・地球にやさしい
気化式加湿機

Evaporative Humidifier HSE551

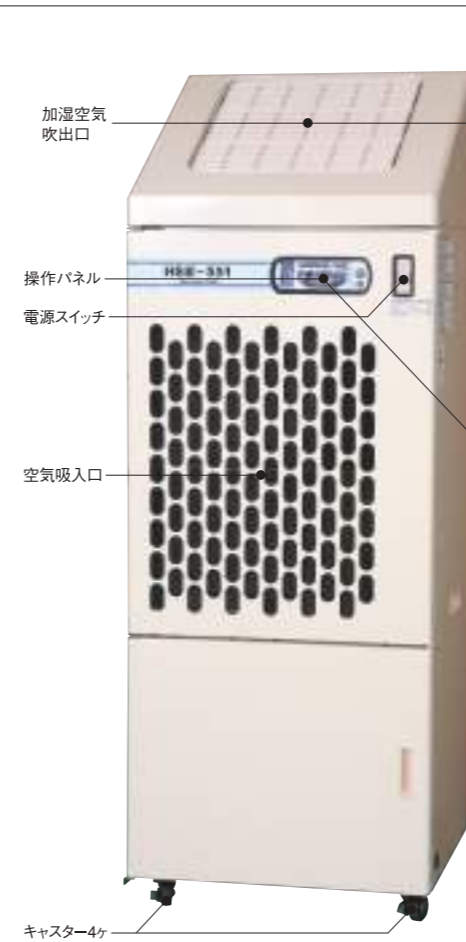


放電による製品トラブル防止！
 製品へのホコリ付着を防ぐ！
 紙類のミスフィード防止！

Shizuoka Seiki

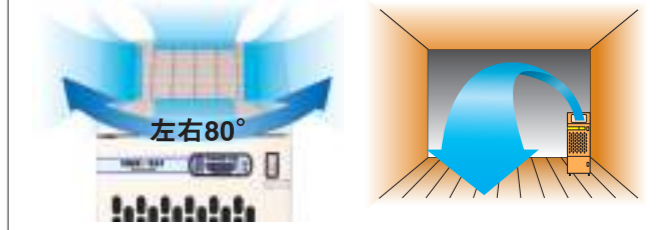


省エネ・快適・地球にやさしい
 気化式加湿機 **Evaporative Humidifier HSE551**



オートスイング機構

左右の風向可変(上下は手動ルーバー)が可能です。強力ファンにより左右80°で室内を幅広く加湿し、加湿空気を空間全体に満遍なく送ることができます。



見やすい操作パネル

見やすい操作パネルで安心運転、湿度センサーで適湿設定可能。



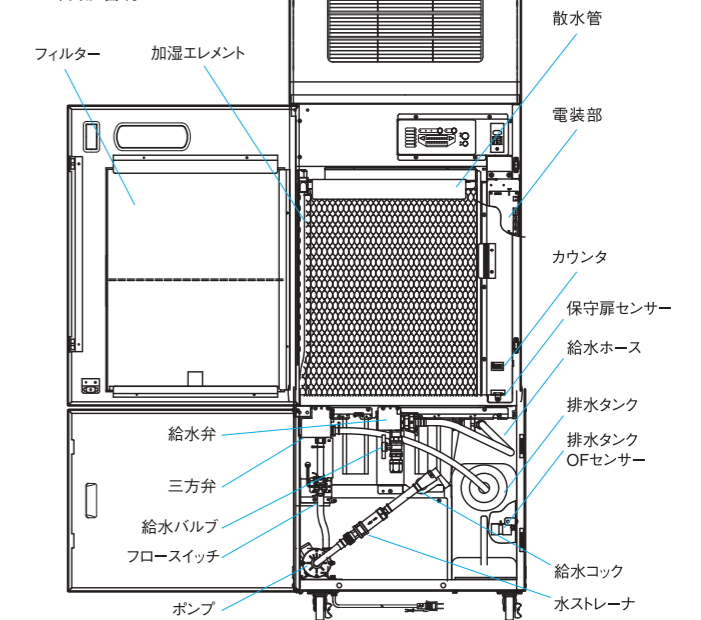
仕様

	50Hz	60Hz
電源	単相100V	
消費電力(W)	218	282
風量 m ³ /min	34 (最大)	39 (最大)
加湿量 L/h*	6.0 (最大)	6.3 (最大)
運転音 dB	62 (最大)	62 (最大)
質量 kg	82	
寸法 mm	高さ1775 × 幅640 × 奥行555	
安全装置	過負荷保護、水切れ検知、オーバーフロー検知、モーター過熱保護	

*入口空気条件が23℃、相対湿度が40%時のものです。

●交換部品/加湿エレメント26,250円(税込)

各部名称



ホームページアドレス <http://www.shizuoka-seiki.co.jp>

下記までお問い合わせください

静岡製機株式会社

北海道営業所 〒007-0804 札幌市東区東苗穂4条3-4-12 TEL.011-782-5294
 東北営業所 〒989-6136 宮城県大崎市古川穂波3-1-14 TEL.0229-23-7219
 関東営業所 〒302-0017 茨城県取手市桑原1424-1 TEL.0297-73-0658
 中部営業所 〒437-0023 静岡県袋井市高尾2620-1 TEL.0538-42-3222
 関西営業所 〒661-0032 兵庫県尼崎市武庫之荘東2-10-8 TEL.06-6432-7880
 産機企画課 〒437-1121 静岡県袋井市諸井1300 TEL.0538-23-2822

●FAX

北海道営業所 011-782-8258 東北営業所 0229-21-1464
 関東営業所 0297-71-3080 中部営業所 0538-42-3206
 関西営業所 06-6432-7487 産機企画課 0538-23-2890

●この外観・仕様は改良のため予告なく変更することがあります。●製品の色調は、印刷物のため実際の色調とは若干異なります。

100006©

静電気防止に気化式加湿機

Evaporative Humidifier

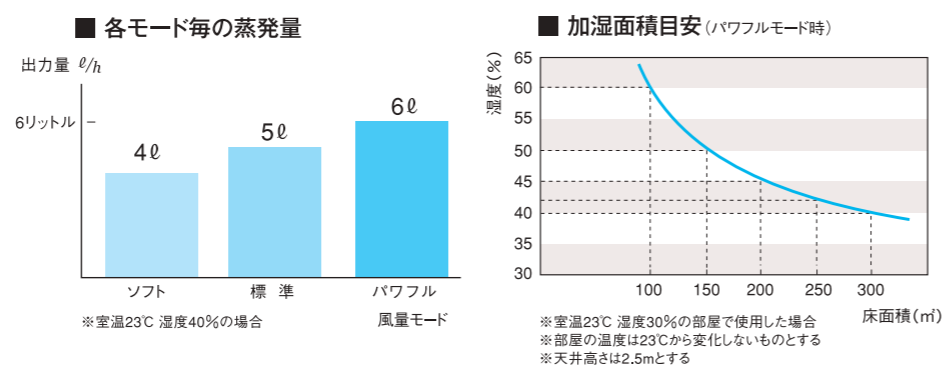
HSE551

HSE551は生産活動の現場を考慮して開発された新しいタイプの気化式加湿機。

使いやすく安全に、しかも経済的に静電気トラブルを解消して、不良の減少、ロス時間の低減に貢献します。

Point 1 抜群の加湿力 最大6ℓ/h!

HSE551は産業用の加湿機、乾燥空気をグングン加湿して静電気の発生を抑制します。加湿能力は、最大のパワフル運転で毎時6ℓ、部屋の条件に合わせて標準、ソフトの3段階のモードを選ぶことが可能です。



Point 2 水処理不要、水道水でOK!

供給する水には、通常の上水道の使用が可能です。純水など特別に処理をした水を使用しなくても、カルキなどの飛散はほとんどありませんから安心です。

Point 3 設置簡単、楽々移動!

設置には水道と100V電源があれば、直ちに使用が可能。大掛かりな工事は必要としません。キャスター付ですから工場のライン変えや、不需用期の移動の際にも簡単に移設や移動ができます。

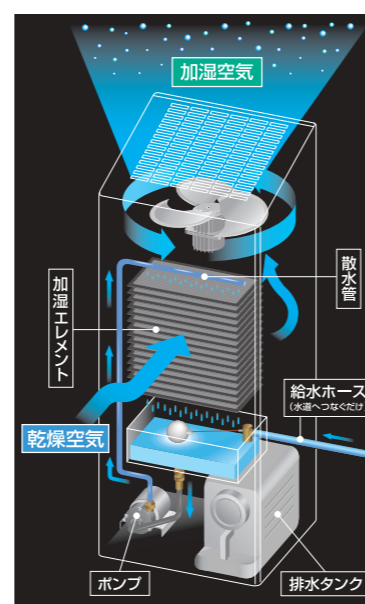
加湿のしくみ

ポンプから汲み上げられた水は、加湿エレメントに注がれます。注がれた水は、加湿エレメント内部を流れ乾燥した空気と接触して蒸発します。蒸発した空気は、加湿空気としてファンにより室内全体を加湿します。

- 加湿空気は湿度約80%。
- 蒸発した空気なので、水滴の吹き出しはありません。
- カルキやミネラル分は、水と一緒に蒸発しないため飛散はほとんどなく、室内の白粉発生はありません。(カルキ・ミネラル分の飛散は噴霧式と比較して1/60<当社試験データ>)

気化式の特長

加湿機にはいくつかのタイプがありますが、HSE551は加湿エレメントによる気化式を採用しています。気化式は、蒸気式や噴霧式のような強制加湿と違って、周囲湿度に対応して加湿量が調整されるため、過加湿や結露しにくい方式となっています。



省エネルギーコスト

安いランニングコスト、1ヶ月の電気代は約1,000円。後は僅かな水道代だけです。

HSE551は消費電力0.282kW (60Hz)×1日(8時間使用)×1ヶ月(22日稼動)=50kWh
純水の必要はありませんので、後は水道使用料金です。(1kWh=23円計算)

簡単メンテナンス

使う人を考えた簡単メンテナンス、1日1回終了時の排水、月1回の自動洗浄で毎日の使用が可能です。排水・洗浄はメンテナンスボタンを押すだけ。

※製品のオーバーホールは1年に1回
粉塵等の多い場所でご使用になる場合は、更に定期メンテナンスが必要になる場合があります。

静電気による代表的トラブル

- (1) 半導体の破損・損傷
- (2) ホコリ付着による不良
 - ・基板不良、塗装不良
- (3) 静電気による不良
 - ・印刷紙送り不良、印刷ムラ、粉体の詰まり
- (4) 感電、その他
 - ・静電気感電による2次災害、可燃性気体への引火

最適湿度

応用例	湿度 (%)	温度 (°C)
電気製品工場	40~70	20~25
印刷工場	40~60	20~25
塗装工場	55~80	15~35
繊維工場	55~85	20~28
図書館・美術館	50~55	15~22

加湿することのメリット

室内をエアコンなどで暖めると急激に湿度が下がり、静電気が発生しやすい状況になります。HSE551は、室内に加湿した空気を流すことで室内湿度を上げ、静電気トラブルを低減させ働く人のインフルエンザ抑制、乾燥肌防止、静電気による不快感の解消にも役立ちます。

※湿度を上げることで、エアコン設定温度を下げられます。

(例) 室温24℃・湿度20%の感じる暖かさと、室温22℃・湿度50%の感じる暖かさはほぼ同じ。加湿することで、室内設定温度を2℃下げられます。

